

# 介護分野におけるIoT、AI新事業を考える会

要介護・要支援およびプレフレイル期における各種のサービス事業、バックヤード業務等において、デジタル化がどのように事業変革をもたらすかを考える。

特に、ビッグデータ利活用時代において、IoTやAIが当事業分野をどのように変えていくのか、どのようなビジネス方向性になっていくのか等について考える。

“デジタルケア”、“デジタルナーシング”新事業の可能性について考える。

## 《考える会の狙い》

- ◎ 介護分野におけるデジタル化の方向性について情報を集め、整理する
- ◎ 介護分野におけるIoT、AIの利活用場面について考える
- ◎ 「デジタルケア」、「デジタルナーシング」のコンセプトをまとめる

《日程》

《テーマ論点》

12月21日

デジタル化の方向性 / 在宅・施設 / データの発生と蓄積、流れ

2月27日

IoT、AI利活用シーン / デジタルケア、デジタルナーシングのコンセプト

※各日程とも14:00～17:00（予定） / 場所：理化学研究所 神戸三宮拠点  
（兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7階 [JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]）

【考える会形式】 OPEN・オブザーバー型

【考える会推進コーディネーター】 健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス 連携促進CD 卯津羅泰生

【考える会メンバー】

- ◎ 座長：石井富美（多摩大学医療・介護ソリューション研究所 フェロー）
- ◎ 研究会メンバー：小西ゆかり（看護師 天使の会 会長）
- ◎ 研究会メンバー：松田太郎（アイホン株式会社 新規事業開発部 主事）

【オブザーバー参加】 定員10名 ※事前申込制定員になりしだい締め切らせていただきます。

※オブザーバー参加のお問い合わせ・お申込み先

※メールでお願いいたします。

なお、メールには、御氏名、御所属、御連絡先電話番号を必ずご記入ください。

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス  
三宮拠点 iKAfE 卯津羅（ウツラ）  
E-Mail : rc-ikafe-info@ml.riken.jp

